

第11回 地域医療シンポジウム in 奄美

2018年11月9日(金)

於:大島郡医師会館 (奄美市名瀬塩浜町)

今年も地域医療の推進のために、「離島へき地医療人育成センター」の事業として、「地域医療シンポジウム in 奄美」を開催しました。

今回の島根大学教育学部 共生社会教育講座 地理学担当 作野 広和 先生の講演会では、『住みよい地域づくりの処方箋 ～ありのままの暮らしを維持する為に～』ということで、縮小していく日本の社会の中で、地域はどのような対策を講じていくべきか、ご教授いただきました。

参加者は全会場で50名でした。

作野先生、参加者の皆様、大島郡医師会の方々、ありがとうございました。

-プログラム-

日 時：平成30年11月9日(金曜日) 19:00～20:30

場 所：大島郡医師会館

講 演：「住みよい地域づくりの処方箋～ありのままの暮らしを維持する為に～」
島根大学教育学部 共生社会教育講座 地理学担当 作野 広和 先生

司 会：大脇 哲洋 (鹿児島大学離島へき地医療人育成センター 教授)

主 催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター

共 催：プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

後 援：鹿児島県医師会、大島郡医師会、鹿児島県奄美薬剤師会



作野 広和 先生



司会



講演の様子



質問の様子